

国内関係情報

◎ 文化と出会い、暮らしを楽しむ「器の世界」 やきものワールド 開催

事務局

- ・ 2020年11月26日(木)～12月2日(水) 10:00～18:00
- ・ ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) (最終日のみ 16:00 終了)

「やきものワールド」は、昨年に引き続き「ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館)」で11月26日(木)～12月2日(水)の7日間開催されました。日本陶磁器産業振興協会は、後援として参加しました。

事務局より11月27日(金)に取材に行きましたので、以下にご報告させていただきます。

開催2日目開場少し前に訪れましたが、何人かの人たちがすでに並んで開場を待っておられました。

第2競技場の会場では、熱心な人たちが、産地テーブルコーディネートコーナー始め、瀬戸市、新作器展、逢いたかった、招き猫ブースとそれぞれのブースを、ゆっくりとみられていました。又ワークショップコーナーでは、何人かの人達が、楽しみながら尚且つ真剣な表情で、作品作りに取組んで見えました。

次に、第1競技場の会場に入ると先程とは打って変わって、全国から陶磁器、漆器等、販売ブースに約110社が出展、そして7ブース(11人)の新人アーティスト展、多くの人達がお目当ての店で買い物、商品探しと、それぞれの目的で会場内を楽しんでみえました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で、入場口から感染拡大防止の取り組みをされての開催で、来場者数は、前年65,561人、今年45,561人と約2万人減(前年比70%)となりました。

今年のような状況下での開催の場合、お目当てのお店があるとか、本当に器が好きだとか、購入目的をもった顧客層が多かったのかとも思えます(一部の作品は、オンラインショップでも購入できる取り組みもされていました)。

今後、新型コロナウイルスの状況にもよりますが、「おうち時間」が定着し、充実した日々での食生活の中で、食器の購買にも繋がっていくことを願っています。



会場内レイアウト

【第2 競技場】

＜産地テーブルコーディネート＞



大好きなティータイム
食空間コーディネーター水野美保
協力窯元 惣次郎窯



どんなことが起きてもご飯
食空間コーディネーター佐藤真奈美
協力窯元 小田陶器株式会社



素敵な食卓～溢れる笑顔
食空間コーディネーター平野ようこ
協力窯元 株式会社アイトー

＜新作器展＞



箸置き部門



フリーカップ部門

＜瀬戸市ブース＞



「瀬戸染付の華」

瀬戸では、19世紀初頭に磁器製造が始まり、磁祖・加藤民吉が九州修業から戻り、様々な技術や工夫を伝えたことにより栄華した、華麗な瀬戸染付の世界を展示していました。

＜書家・矢野きよ実＞



今回は、厄除けの意味を持つ赤色と黒色の「招き猫」とコラボレーション。書入りの招き猫の展示販売もありました。

【第1競技場】

＜JAPPI 会員の出展企業＞



株式会社アイトー



小田陶器株式会社

＜新人アーティスト展＞



＜会場内の様子＞



以上